

2023年度町田市教育委員会

第4回定例会会議録

- 1、開催日 2023年7月7日
- 2、開催場所 第二、三、四、五会議室
- 3、出席者 教 育 長 坂 本 修 一
委 員 森 山 賢 一
委 員 井 上 由 奈
委 員 関 根 美 咲
- 4、署名者 教育長
委 員
- 5、出席事務局職員 学校教育部長 石 坂 泰 弘
生涯学習部長 佐 藤 浩 子
教育総務課長 高 田 正 人
指導室長 大 山 聡
(兼) 指導課長
生涯学習総務課長 江波戸 恵 子
生涯学習総務課担当課長 貴 志 高 陽
生涯学習センター長 西久保 陽 子
生涯学習センター担当課長 石 井 良 明
市民文学館担当課長 野 澤 茂 樹
(町田市民文学館長)
書 記 馬 目 拓 実
書 記 阿 部 榛 果
書 記 齊 藤 華 子
書 記 板 垣 有 美 子
速 記 士 帯 刀 道 代

(株式会社ゲンブリッジオフィス)

6、提出議案及び結果

7、傍聴者数 3名

8、議事の概要

午前10時00分開会

○**教育長** ただいまから町田市教育委員会第4回定例会を開会いたします。

本日の署名委員は井上委員です。

なお、本日は後藤委員から欠席の届け出がございましたが、委員の過半数が出席しておりますので、予定どおり会議を開催いたします。

日程第1、月間活動報告に入ります。

前回の教育委員会定例会以降の活動につきまして、私からは、この間、期間が短く行事等への出席にかかわる特段の報告はございません。

主な活動は、お配りしております資料のとおりでございます。

私からの報告は以上でございます。

それでは、教育委員の皆様からご報告をお願いしたいと思います。何かございましたらお願いいたします。

○**関根委員** 私からは、7月3日にお伺いさせていただきました南第四小学校の市教委訪問についてお話をさせていただきます。

57年の長い歴史のあるこの学校では、600人弱ほどの児童が学んでいます。課題のある児童も多くいる状況ですが、先生方のご努力がしっかりと伝わりました。目指す学校像としては、5つのS、スタディ(study)、スクラム(scrum)、スピーディー(speedy)、シュアリー(surely)、セーフティ(safety)を意識した指導を行っています。「教員や周りの大人が元気なら、子どもたちも元気なんだ」という校長先生のお言葉どおり、先生方を初め、保護者や地域の見守り隊の方々など、子どもに関わる大人が、みんなで子どもたちを見守っている状況です。

雨漏りやすき間風があり、教室やロッカーも狭く、児童たちの荷物置き場にも困るなど、とても古いつくりの校舎ではありますが、掃除はきちんと行き届いていました。また、廊下には各学年の子どもたちの絵画や造形物など、力のある作品が幾つも飾られていました。

授業をのぞくと、ベテランの先生が上手に声かけをしながら指導され、どんどん手も上がり、とても集中した授業態度のクラスもあります。しかし、全体的にはどの学年にも課題のある児童が目立っていて、複数の先生方がその子について、個別に指導されていました。

子どもたちの自己肯定感を上げるために、先生方は意識をして、「よくできたね」、「いい考えだね」、「早くできたじゃん」、「その考え方がいいね」など、徹底的に褒めていらっしゃいました。褒めると子どもたちの顔色がパッと明るくなり、やる気を出して次の学習へつながります。特に子どもたちに意識させるために、「大丈夫」、「ありがとう」、「一緒にやろう」、「ドンマイ」、「手伝うよ」など、さまざまなプラス言葉が羅列する「言葉のポケット表」なるものも掲示されていました。

この学校では家庭環境に課題を抱える児童も多くおり、今現在、虐待防止教室なども行われています。校長先生によると、今後の取り組みとして、挨拶運動の強化、児童の生活改善の指導、ビジョントレーニング、コグニティブトレーニングなどの導入にも力を入れていきたいということでした。

子どもたちの幸せを一番に考え、教員が疲弊しないよう、そして学校において日常的に当たり前の教育がなされるように、教育委員会としても今後もしっかりと見守ってまいりたいと思います。

私からは以上です。

○井上委員 じりじりと刺すような日差しと湿度の高い日が続いております。小学校前ではキャップをかぶった校長先生が、子どもの姿が途絶えた後も、校門を閉めるぎりぎりまで、毎日子どもを出迎えるために学校前に立ってくださっています。始業のチャイムが鳴った後に、とぼとぼ歩いてくる子どもを温かく迎え入れるその光景に、近隣住民はいつも元気をもたらしております。

さて、私からは、1点、6月26日に行われた総合教育会議についてお話しします。次期教育大綱について話し合い、私からは、子どもたちにとって安全・安心な居場所がある大切さについてや、子どもの成長には学校外での豊かな経験が必要であること、地域全体で子どもの育ちを支えることについて発言いたしました。

市長からも、保護者自身の経験が伝承されていく傾向にあること、また、共働き、ひとり親の場合、なかなか困難であることが多いので、ここをどうにかしないといけないと考えているというお話をいただきました。ロールモデルを見せること、これは地域を軸にし

ないとできないことなので、私は、子どもを支える大人をさらに行政が支える町田市であってほしいと願っております。

私からは以上です。

○森山委員 私から1点だけご報告させていただきます。

6月26日に行われました町田第三小学校への市教委訪問でございます。この日に町田第三小学校へお伺いしたわけですが、学校教育目標として掲げられている「元気な子」、「よく考える子」、「思いやりのある子」というところでの目指す学校像に迫るための1つとして、体験活動等を非常に重視した教育活動が行われておりました。

特に児童の実際の状況を見ますと、挨拶をしてくれる子どもが非常に多く、そういう意味では、教育活動の柱として掲げてある、さわやかな挨拶の習慣を身につけるとか、わくわくする農園活動ということでの体験活動の重視とか、生き生きとした交流活動というものも掲げてありましたが、そのような形での実際の具体的な目標達成に向けた方策が、それぞれの学校の組織の中で行われていることを実感したところです。

落ちついた学校でございましたが、学年が上がるに従って、もう少し充実したクラス運営がなされていいかなという感想もございます。

以上でございます。

○教育長 そのほかに事務局も含めて報告などありましたらお願いいたします。――よろしいですか。

以上で月間活動報告を終了いたします。

日程第2、報告事項に入ります。

本日の報告事項は3件ございます。

まず、報告事項(1)について担当者から報告をさせていただきます。

○生涯学習総務課担当課長 それでは、報告事項(1)について説明をさせていただきます。本件は、自由民権資料館において、「町田のおカイコさん」展を開催することについて報告をさせていただくものです。

安政6年に横浜が開港すると、生糸は日本最大の輸出品となりました。町田市は横浜と生糸が集まる八王子を結ぶルート上に位置したため、養蚕が盛んになり、人々は身近な存在であった蚕を、親しみを込めて「おカイコさん」と呼んでいました。本展では、町田における「おカイコさん」とのかかわりや歴史についてご紹介するものでございます。

開催時期は、7月22日から9月3日まで。観覧場所は、自由民権資料館と三輪の森ビ

ジターセンター内郷土資料展示室の2カ所でございます。

関連企画としましては、講演会、体験イベント、展示解説のほかに、自由民権資料館の愛称の決定を行います。

2ページをご覧ください。周知につきましては、広報「まちだ」の7月15日号への掲載などを行います。

また、展示会場では、子ども向けに「町田のおカイコさんガイドブック」を配布いたします。

3ページ、4ページにチラシの裏表をおつけしております。

5ページ以降に、お子さんに配布する予定であります「町田のおカイコさんガイドブック」をつけてございます。

説明は以上です。

○教育長 ただいまの報告につきまして、何かご質問などございましたらお願いいたします。――よろしいでしょうか。

以上で質疑を終了いたします。

次に、報告事項（2）について担当者からご報告いたします。

○生涯学習センター長 報告事項（2）『『平和祈念事業』の開催について』、ご説明いたします。

生涯学習センターでは、毎年8月上旬に平和のあり方を考える機会とするため、「夏の平和イベント」として平和祈念事業を実施しております。当時を語れる方々は高齢化し、継承が難しくなっていることから、今年度は朗読劇などに大学生が参加し、戦争体験の継承に取り組みます。また、子どもたちが夏休みの自由研究に活用できるよう、「子ども平和シート」を今年度も用意いたします。

開催時期と会場でございますが、プレイベントは、7月28日に、玉川学園・南大谷地区協議会と共催して実施いたします。本イベントは、8月5日から9日まで、生涯学習センターを会場に実施いたします。

内容でございます。プレイベントは、町田地域で起こった戦争にまつわる紙芝居などを行います。本イベントは、戦時資料の展示や広島で被爆体験された方のお話、町田市の映画制作会社が制作した映画の上映などを実施いたします。

3枚目をご覧ください。本事業のチラシでございます。生涯学習センターや市民センターなどで配布いたします。

説明は以上です。

○教育長 ただいまの報告につきまして、何かご質問などございましたらお願いいたします。――よろしいですか。

以上で質疑を終了いたします。

最後に、報告事項（3）について担当者からご報告いたします。

○市民文学館担当課長（町田市民文学館長） 報告事項（3）『はっ！絵本作家・シゲリカツヒコ展』の開催について、ご説明差し上げます。

文学館では、2023年7月22日から9月24日まで、緻密な絵とユーモアたっぷりのストーリーで人気の絵本作家・シゲリカツヒコさんの展覧会を開催いたします。シゲリさんの描く作品は、ページをめくるたびに、思わず「はっ！」とさせられる緻密に描かれた絵と、まるでドローンで撮影されたような不思議な構図、そしてこっそりと盛り込まれるお笑い要素により、子どもたちのリアルな日常を描きつつ、ユーモアたっぷりに私たちを空想の世界に連れていってくれます。

本展では、デビュー作の「カミナリこぞうがふってきた」から、最新作の「かぜがつよいひ」までの絵本原画約120点の展示のほか、体感・体験を重視した子どもたちが楽しめる展示空間づくりを行います。

観覧時間は午前10時から午後5時まで、観覧料は無料となっております。

関連イベントとしましては、この展覧会は主に小学校低学年ぐらいまでのお子さんをターゲットとしていることから、絵本に出てくる『バスガエル』のバス、『大名行列』のすげがき、カミナリこぞうのパンツなどをつくるワークショップ、シゲリカツヒコさんと元TBSアナウンサー堀井美香さんとの記念対談、シゲリさん自身による公開制作等、お越しになった皆様が体感・体験をしていただけて夏休みの思い出になるようなイベントを用意しております。

報告は以上となります。

○教育長 ただいまの報告につきまして、ご質問等ございましたらお願いいたします。

○井上委員 毎年夏の文学館のイベントは親子で参加させていただいております。毎回、趣向を凝らした展示をされるので、今回も絵本の世界をダイナミックに表現されるのではないかと、今からとても楽しみにしております。イベントの周知よろしくお願いいたします。

○教育長 そのほかにかがでしょうか。――よろしいでしょうか。

以上で質疑を終了いたします。

予定された本日の議題は以上でございますが、そのほかに委員の皆様あるいは事務局から何かございましたらお願いいたします。――よろしいですか。

以上で町田市教育委員会第4回定例会を閉会いたします。

午前10時13分閉会